

REBOOT SHIZUOKA

感動で、静岡の未来を加速させる。

静岡市アリーナ

始動!



**JR東静岡駅北口に県内最大級(最大約10,000席)の
多目的アリーナ「静岡市アリーナ」が誕生します!**



来場者目線
～観るアリーナとして～
ボウルデザイン

主催者目線
～選ばれるアリーナとして～
フレキシブルデザイン

その他利用者目線
～集うアリーナとして～

コミュニティデザイン

開業予定
2030.春



**アリーナを単なる「箱」で終わらせず、静岡の経済・文化・日常を動かす「エンジン」とするための
3つのMissionそれぞれに紐づく具体的なアクション**

Mission 1

Stage to Experience

「観る」を超え、
五感を揺さぶる
スマート・アリーナ
体験。

国内最高水準のアリーナ施設計画により、快適かつ熱狂的な滞在体験を提供し、来場者・演者・選手のおこがれの場とします。

Mission 2

Amplify Pride

**アリーナから地域へ積極送客。
静岡が誇る
「食・景・文化」を魅力的に
プレゼンテーション。**

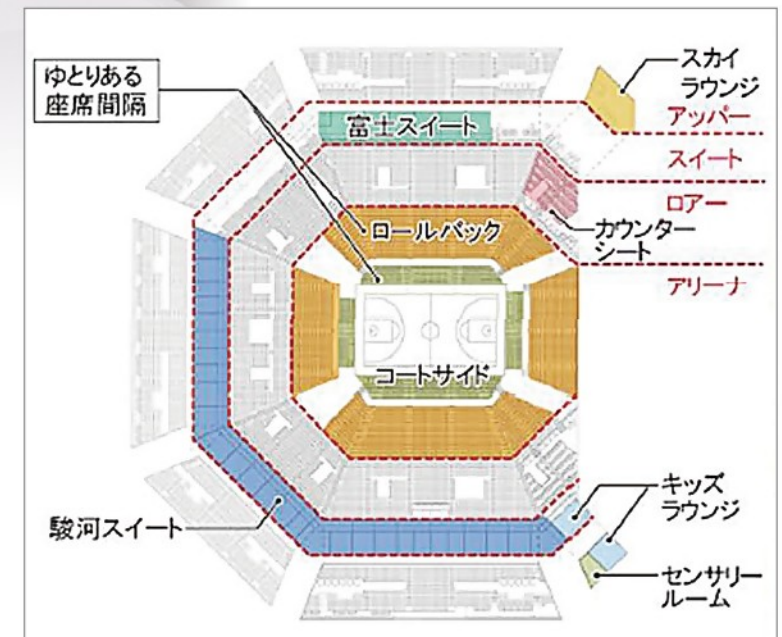
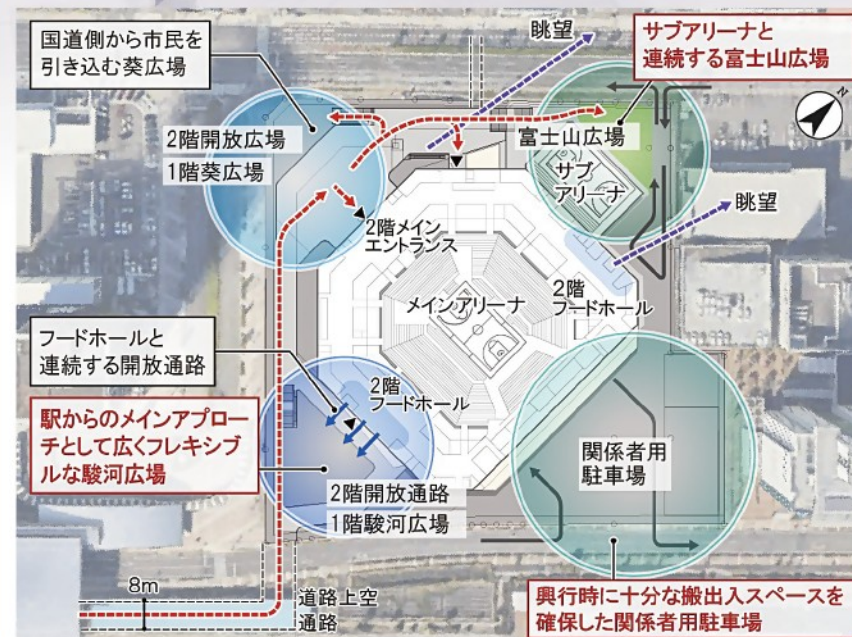
世界に向け静岡の魅力を発信。アリーナを起点とした街への積極的な送客により、市内外を問わず静岡に好意を持つ機会を増やします。

Mission 3

Co-Create Potential

**地域とアリーナが
共に成長する、
エコシステムの
形成。**

アリーナ運営そのものを、地元の
ビジネスチャンスとイノベーション
の場に変革します。



「観る」を超え、五感を揺さぶるスマート・アリーナ体験

国内最高水準の機能性を有するアリーナ

音楽興行やバスケットボール・バレーボールにて1万人を収容可能、ハイブリッドオーバル型の観客席配置を実現した国内最高水準のアリーナとします。

最新設備・技術の積極的な活用

- IOWNなど最先端の通信環境を整備し、来場者の体験価値向上と新たな興行演出の実現可能性を追求します。
- リアルとバーチャルの要素を映像、音響、照明、データや情報などのテクノロジーによって融合させることで、新たな観戦・鑑賞体験を創出
- アリーナアプリの整備によりチケットレス入場、飲食のモバイルオーダー、地情情報の発信など来場者の様々な体験価値向上を図ります。



スポーツファンの熱狂の加速

BリーグとSVリーグのダブルホームテナントを実現し、様々なスポーツファンから愛される施設とします。

アリーナから地域へ積極送客。 静岡が誇る「食・景・文化」を魅力的にプレゼンテーション

地元食材の積極的な活用、地元名物メニューをアリーナ事業に合わせたメニュー開発など、来場者が質の高い飲食を楽しむとともに、静岡の魅力的な食文化をアリーナから発信します。



富士山ビューの活用

最も富士山ビューを体感できる外部の開放通路は興行の待機列スペースだけでなく、日常的な憩いの場やフотスポット配置等、景観を活かした計画とします。

日常の賑わいを生む広場

3つの性格の異なる広場を計画し、市民の居場所の形成、地域イベントの開催などを通じて賑わいの創出に寄与します。

Next Gen. Lab(次世代育成)

選手の練習風景を望むことができるサブアリーナ計画や利用しやすいサブアリーナの市民利用料金により、地域のスポーツ発展に貢献します。

パブリック・コメント



20代女性

音楽興行で最低8,000席以上で、10,000人程度を想定していることに賛成です。これまで、**色々なアリーナに行ってきましたが、静岡市にこの規模で有名アーティストが呼べるアリーナが出来る嬉しいです。**イベントの時に女性トイレが並ぶと時間がかかるので、そこを十分考えて作ってほしいです。



40代男性

エンターテインメント市場の動向についての意見です。私は大規模コンサートの開催、大賛成です。特にここ数年の推し活ビジネスは驚異的なスピードで成長しており、この流れは止まることを知りません。2年ほど前にKing & Princeが東静岡駅北口のスケボーパークでMVの撮影を行いました。その映像が公開されるとともに、ファンが何度も何度も訪れてくれました。コンサート以外の経済効果も大いにあると思うのです。今回のアリーナを東静岡を令和に輝くアイドルの新しい聖地として確立してほしいです。**未来の世代に選択されるような場所になれば、地元住民としても本当に誇らしい街になります。**有名アーティストの全国ツアーに常に応えられるような会場となるよう何卒よろしくお願いいたします。



40代男性

意見は、アリーナは市内の類似施設と全く目的が違う施設なので、市内の他の施設と全く別の施設であると考えます。他の施設と類似しているのは大規模イベントに使用できるというところだけで、大規模な音楽興行やスポーツには雰囲気や設備でそういった価値を考えると、**類似施設ではなく今までの静岡市にない施設ができるんだととても楽しみです。**

今後のスケジュール

2026年～ 建築設計

2027年 夏～ 建設工事

2030年 春 開業

アリーナ事業の
実施状況

寄附募集



お問合せ

静岡市 社会共有資産利活用推進課 東静岡アリーナ共創係 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1
TEL 054-221-1166 FAX 054-221-1295 E-MAIL asset-suishin@city.shizuoka.lg.jp

